

お客様情報の漏洩について(お詫びとお知らせ)

弊社が発行しているクレジットカード「JOMOカードプラス」のカード番号を用いて、インターネットでのなりすまし購買を試みる等の不正使用が発生していたことが、今般、提携カード会社であるトヨタファイナンス株式会社(以下「TFC」)の調査により判明いたしました。

初期対応の結果、現在までのところ、お客様への請求には至っておりませんが、お客様にはご心配・ご迷惑をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。これまでに判明している事実等につきまして下記のとおりお知らせいたします。

弊社といたしましては、対策本部(本部長:取締役専務執行役員 松下功夫)を設置し、TFCと調査および原因究明に取り組み、万全の対策を講じてまいる所存ですので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 被害状況

現在までの調査で、

(1) JOMOカードプラス会員のカード番号を用いた不正使用と認定できたものが本年5月21日から6月5日の間に合計26会員分あること、

(2) 不正使用に用いられたカード番号が、全て同一店舗(店名: JOMO富岡ステーション、住所: 東京都江東区富岡2-11-1、運営者: 株式会社JOMOネット東東京)で入会受付したものであること

が判明した。

2. これまでの経緯

(1) 6月1日昼過ぎ、TFCはカード番号を用いた不正使用を感知し、不正使用に用いられたカード番号が全て同一店舗で入会受付されたものであることが、6月2日に判明した。

(2) 6月2日、TFCから、弊社に対して上記事実の連絡と当該店舗における情報漏洩の可能性についての調査を要請された。

(3) 弊社は直ちに調査を開始するとともに、6月3日朝、対策本部を設置した。

3. 原因究明

原因については、現在あらゆる可能性を想定して弊社およびTFCで調査中だが、会員から届け出の住所や電話番号が不正利用者に使用されていることから、カード会員情報が漏洩していると判断されるので、6月4日、深川警察署にカードデータの不正利用があった旨報告した。現時点で不正使用が判明しているものについては当該店舗を入会受付店とするものに限られているので、弊社は当該店舗に関わる会員情報の保管・廃棄状況やアクセス状況等を中心に調査を進めている。

4. 当面の対応および今後の対策

(1) 当該店舗で入会受付されたJOMOカードプラス会員(有効会員数: 74名)に対して、新たなカード番号のカードに差し替え発行をお願いする手続きを実施する。なお、TFCは、既に不正使用が感知された当該カードについての差し替え発行を開始している。

(2) 本年4月の個人情報保護法施行に合わせ、JOMOステーションにおける顧客情報管理には保管・廃棄といった管理上の諸対策を実施しているが、再度、系列特約店に対して、個人情報のさらなる厳重な管理を行うよう指導徹底する。

以上